

(4) かわまちづくり運動の展開

地域の活性化や地域の再生の重要な要素として、河川や水辺の持つ多様な機能を発揮するため、せせらぎの復活、清流の確保、地域の特性を活かした整備等に取り組むとともに、地域の創意工夫が活かせるような仕組みを構築する。

都市の水路の再生

都市の防火用水の確保、ヒートアイランドの緩和等に資する水辺の再生を行うため、地域住民、市町村、河川管理者等と連携を図って都市水路計画を策定し、失われた水辺の再生に着手

・水の回廊再生方策の検討調査^{新規}

都市域の水面・水路再生に向けた新たな水源活用調査検討を行うとともに、水面・水路再生の全体計画及び維持管理・費用分担制度等を検討

水辺の賑わい空間の創出

社会実験を活用して、水上マーケット等の展開を可能とし、水辺の賑わい空間を創出

歴史・文化のかわづくり

歴史文化がトータルデザインされた水辺空間づくり(歴史文化の雰囲気醸し出す景観づくり、船着場などの整備)のため、具体的に評価項目を設定し、地域のまちづくり計画と一体となった歴史・文化のかわづくりを推進

かわとまちのフットパス整備

河川管理者、都道府県、市町村、地元住民が一体となって、かわとまちの魅力ある場所を「フットパス」で結ぶ計画を策定し、散策路の整備とかわとまちのアクセス性の改善等を行い、散策等を楽しめるコースを整備

地域社会の再構築を支援する事業の重点化

地域社会の再構築を支援する河川の整備・管理について、地域と協働して、具体の目標や役割等を設定し、達成状況も含めて評価・公表するとともに、地域の熱意・努力に応じて予算を重点化

